

……遅いぞ、この私を何分待たせたと思ってるのだ

まったく、お前はいつまでもグズでノロマなヤツだな
この伝統ある白銀鳳凰騎士団において、
団長の専属従者でいられるのは、私の温情なのだぞ！

本来ならば、部屋にこうして来るたびに床に跪き、額を擦りつけ、
ありがとうございます、ファリア団長様……と挨拶して欲しいぐらいだ

フン……やめろ、今はいい、その場で気をつけをしてろ

それで、団長室に来た……ということは、仕事は終わったのだな？
副団長や各員への連絡、私の剣と鎧を顔が映るほどに磨き直し、
愛馬ホワイトスターの世話もしたのだろう？

……それは結構、お前は他人の十倍は働いて、
ようやく一人前なのだぞ、そのことを決して忘れるな

それから、団員達から苦情が来ていたぞ
お前の目がイヤらしくて、気になるらしい……フンッ

確かに、我が騎士団は女ばかり、従者だって唯一の男はお前だけだからな
どうしても目立つし、お前のような下賤な者が
視線を向けただけでも、気になってしまうのだろう
ああ、精強たる騎士団員が……まったくもって嘆かわしい……

だが、お前が全部悪い、そのことは分かってるだろうな？

お前は、空気のように存在感を無くし、従者としての心構えを忘れず
ただひたすらに奉仕をしていれば、
他の団員に目をくれる暇もなかっただろう？

だから、お前に全ての責任があるのだ
わかったのなら、ちゃんと返事をしろっ！

はあ……お前を叱りつけたら、余計に汗をかいてしまったな……

さあ、これを使って、私の身体の汗を、満遍なく拭き取るのだ

前から思っていたが、服を脱がすことが上手いのだな、お前は

つくづくイヤらしい男だ……
団員達の言いがかりのような苦情の中には、真実が混ざってるのだろうな
ああ、まったくもって許しがたい
フードを常に深く被り、視線すら向けるな、これは団長命令だ

んふう～……ああ、しっかりと拭いていくのだぞ

……ん、こら、どこを嗅いでるのだ、お前は？
こんな汗臭い身体が好きなのか？

ふごふごと鼻を鳴らして……ええい、ブタのように鼻の穴を広げるな！
私の身体を拭くことだけを考えろ！

お前のような得体の知れぬ男に、衣、食、住、奉仕活動……
ヒトとしてあらゆるものを与えてる私に、心の底から感謝をするのだ！

ん……ふう～……
む、ああ、そうだな、そろそろブラを外しても……かまわんぞ

あふう……

ああ、先月よりもサイズアップしたぞ
百二十センチのOカップになってしまった

まったく、たまったものではない……
すぐに汗でぐちゃぐちゃになって、蒸れ蒸れになってしまうからな……

こら、あまり興奮するな、つくづくみっともない男だ

フンッ

さあ、胸の谷間や、乳下の部分を、特に綺麗に拭ってくれ

はふうっ……んっ……ふう……はあ……はあああ……
うむ、良い感じだぞ……

ああっ！
両手で、そんな……揉むようにして拭いてくるとは……
んっ、もう少し、優しくしろ

はううっ♡……はあっ……はあっ……んんっ！

そ、そうだ……ああ……タオルでしっかりと、んくっ！
汗を拭うのだ……あっ……ん、お前っ、ああっ！
乳輪に汗が溜まってるなどと……んふう……はあ、んくうっ！

ば、ばかもの、乳首が固くなってるのは、
空気が冷え冷えとしてるからだ、お前に拭かれたせいではないっ！

んくうっ！はあ、はあ、あうっ、くっ、あうっ……くふうう～っ♡

お前は本当に、こういうことをするのだけは得意なのだな
馬に乗れぬ、弓も引けぬ、剣すら振れないくせにい……あはあっ♡

はあああ……んくうっ！

あっ、それはダメだっ♡
乳首を扱うようにして、汗をぬぐうだなんて……♡

はあっあんっあっああっー♡
そこは、敏感な場所なのだあっ♡
もっと、優しくしてもらわねば、困るうっ♡

ふうっふうっんふうう～っ♡
そ、そうだ、乳首は丁寧にい……んくううっ！
ゆっくりと、汗を拭き取れえ……あ、あ、あ♡

んくううう～っ♡

ま、まったく、お前はいつもこうやってえ……♡
あ、こら、どこに手を掛けて……

あっ、勝手にっ……下着の方までズリ降ろすなっ♡

あ……股間が濡れてるものも……汗に決まってるだろう！

あはあんっ！
う、うむ……そこは特に、念入りに頼む……んくうっ！

ああっ……くうっ♡んっ、うあっ……ああっ……足を開いているのは……
お前が拭きやすいようにしているだけだあ……くふうっ♡

心優しく、寛大な騎士団長に感謝するのだぞ……はあ、ああっ！
あ、そこは……んくうっ！

はううう♡あっ……はあああん♡

あっ……くっ、い、今のはなんでもない、
ちょっとくすぐったかったただけだ

ああ、お前が真面目に仕事をしてるかどうか、
気になるのはそこだけだ……だから、このまま続けろ……♡

はうっ♡んっあっ……くううっ♡
お、お前……中の方まで指を……ああっ♡

はあっ♡はあっ♡あはあっ♡んくふううう～っ♡

こっ、こらあっ♡もういいっ♡いいからあっ♡

んくうう～っ♡こ、腰が砕けそうだった……♡
あ、こんなのはもうっ♡汗拭きなどでは……♡

はあんっ♡あっあっはぐううう～っ♡

も、もう十分だった……こらっ、ああっ、あっ、そこはダメっ♡
ダメだあああっ♡

あううう～っ♡んああっ♡はっ……あはあああ～っ♡

ふうう～……ふう～……はあああ……

お前、汗拭きにかこつけて、よくもやってくれたな……
そのベッドに座れ、これは命令だ

お前の身体を、しっかりと綺麗にしてやる
私の従者に相応しいようにな

どうした？早くその汚らしいズボンを脱いで……ペニスを見せてみろ

……まったく、そんなにも大きくさせて……♡

すんすん、すんすんすん……

ああ、臭い……それに、あまりにも汚すぎて……

んれろお……れろおれろれろお……

こうして、綺麗にしてやりたくなるではないか
うむ、あのタオルは一枚だけでも、
お前の月給ほどになる高級品だからな、だからこうして……

んちゅうう～ちゅっ♡ちゅぱっちゅうっ♡

私の唇と舌で、たっぷりとぬぐってやるぞ♡

ふむ、これだけ勃起してるということは
私の身体を拭いてる時に……
いや、団長室に来る途中で、期待に膨らませてたな？

破廉恥な男だ、私の身体を拭くというのは
一日の締めくくりの大事な仕事だというのに、
欲望で、こんなにも膨らませてくるとは……♡

んれろお……れろれろお……んれろお……♡

ふう……綺麗にした上で、しっかりと抜いてやらないと、
明日は、団員にどんなことをしでかすかわからんなあ？

れろれろれろお……んれろお……れろれろれろれろ……んちゅうっ♡
れろれろお……あむう♡んちゅうちゅっちゅぱっんちゅうっ♡

だからあ、こうしてやるのも、団長の務めなのだ♡
別に、こうすることが好きなのではないぞ、勘違いをするな♡

あむう……んちゅうちゅっちゅっんちゅうちゅううっ♡
はふう……んれろれろれろお……んれろお……あむう♡

ほお……先端から、先走り汁が溢れてえ……れろれろおんれろお♡
感じてしまったのだなあ♡……んちゅう♡
ちゅっちゅっ♡ちゅぱっんちゅうっ♡れろれろお……♡
ほれほれ、もっと良くなってしまえ♡
お前のペニス……ぜえんぶしゃぶってやるからなあ♡

んちゅう……ちゅっちゅっ……んちゅううう～っ♡
れろれろれろお……ちゅっちゅぱっちゅううっ♡

もう少し我慢しろ、んれろれろれろお……♡
たあっぷりと出させてやるからなあ♡
んちゅう……ちゅっちゅぱっんちゅう……んれろれろれろお♡

ふふふっ、唇と舌で、ペニスがとろとろになってきたな♡
そろそろ、口の中に出したいのだろう？
……ああ、かまわんぞ、好きなように果ててしまえ♡

あむう……んじゅるううっ……じゅるうう……んぶううっ♡
じゅるっじゅぽっじゅるっじゅるっじゅるるうっ♡

んぶうぶううっ……喉の奥まで……使ってえ……じゅるるうっ♡
じゅぶっじゅぽっ♡気持ち良くしてやるからなあ♡んじゅるるるうっ♡

じゅるうっじゅるっじゅるっじゅるるう……んじゅるっじゅぽっ♡
あむう……んじゅっじゅっじゅぽっじゅるるっじゅるっんじゅるるるっ♡

んふう……こらあ、この私がむしゃぶりついているのというのに♡
あまり暴れるなあ♡んぐんぶぶふう～♡

んじゅるっじゅぽっじゅぽっじゅぽっじゅるるう……んじゅぽっ♡
気持ちいいのは分かるが♡んじゅるう～……じゅぽっ♡
少しは大人しくしているお……♡んじゅるっじゅるっ♡
じゅるるるう……じゅぽっ♡

あふう……んちゅうう……♡ちゅっ♡ちゅぱっ♡
ひくひくさせて、そろそろ限界か？ちゅっ♡

いいぞ、射精してしまえ♡だらしなく、欲望のままに♡
精液を垂れ流してしまえ♡んちゅうううう♡ちゅっちゅっちゅぱっ♡

んじゅるるううう♡じゅるっじゅるるう♡
あむう♡んちゅぱっ♡だせえだせだせえ♡射精してしまえ♡んれろお♡

んじゅるうっ♡じゅるっじゅるっじゅるっじゅるるるうっ♡
んじゅぽっじゅぽっじゅぽっじゅぽっんっんっんっんん～っ♡

んぐうううっ！？んっんっんぶうっ……んくううう～っ♡

……んぐっんぐっ……んぐっ……んふう♡

ぷはぁ……まったく……
一回出した程度で、満足することはないのだな、お前は♡

まだ、こんなにも重く、熱くさせたままだなんて……♡

ふう～……このまま帰すわけにはいかなかったな……

ペニスをこんなにも硬く勃起させたままでは、
今日の夜にでも、他の団員を襲ってしまうことは確実だ

だから、団長の私が責任をもって、
このペニスを討伐しなくてはならないな♡

これまでも、幾度となく相手をしてきたが……
この凶悪なモノに関しては、本気で対処をしなければならぬ♡

んふう～……口と舌だけでは、物足りなさそうだな？

ん～……ちゅっ……ちゅっちゅっ……ちゅぱっ♡

はぁあ～……一度出してしまったせいか、さらに熱くなってえ♡
唇が、火傷してしまいそうではないか♡

くうっ……仕方あるまい！
こうなってしまったら、私の方も本気を出すしかないな♡

ぁぁ……お前にたっぷり揉まれてしまった……
女騎士団長のデカパイで、相手をしてやろう♡

はぁあ……なんと、逞しいのだ……こうして、んっ♡
乳首を近づけるだけで、感じてしまうぞ♡

んふう……あ、んくうっ！

はぁあ～……なんと恐ろしいペニスだ……んふうっ！
こうして、乳首を擦りつけてるだけなのに……
背筋が、恐怖で震えてしまうっ♡

はふう……あうっ、うふう～っ♡
おほお……上から、下まで……つつつ～っと♡乳首をなぞらせてえ♡

あはぁあ～っ♡

ペニスをひくひくとさせて……感じてるのだな、お前は♡
ああ、もっと追い詰めてやるからなあ♡
カリ首の弱いところを、んふうっ♡
乳首でずりずりと、擦りまわしてえ……ああんっ♡

んっんっんんん～っ♡ずりずりっ♡ずりずりずりいっ♡

おお……また先走り汁を溢れさせてきたな♡
さて、このずしりと重い左乳房と右乳房で
しっかりと包囲網を築いてやるからな♡

右乳房、構え♡
左乳房、進撃準備♡

かかれ～っ♡

んはあああああ～っ♡あっあっ……はうううう～っ♡

くううっ、やはりまだ余力を残していたか♡
挟まれた途端に、ペニスを逞しくさせてえ♡

んふうっ♡

しかし、私の乳房の中から、逃れることなどできぬぞ♡
山脈のごとき乳房は、お前のペニスを全て包み込んでるからな♡

さあ、覚悟しろ、我が軍門に下るのだ♡

んほう……おお……乳房の中で、お前のものが……ああ♡
こら、暴れるな、このまま、ペニスを鎮めてやるからな？

んふう……どんなにびくびくと震わせても、
このドスケベおっぱい包囲網から逃れることはできぬぞ♡
そのことは、お前が一番知ってるだろう？

はあ……はあ……ああああ……ふふふ、されるがままではないか♡

んふう……乳房の中で、お前のペニスの形が……ああ、全て分かるぞ♡
逞しく反り返ったペニス♡
エラの張ったカリ首♡
硬く張り詰めた亀頭♡
ああ、こんなものは、乳房の中に全て封印しなくてはならないな♡

はふう……ふう、んふう～♡

おおっ、こら、いくら気持ちがいからって、あまり暴れるな♡
仕方の無いやつだな♡

……ふう、それでは、本気でイクぞっ♡

はあっはあっはあっ♡
あっあっあはああ～っ♡

どうだ？まるで乳房に襲われてるみたいだろう？

お前の下腹部に、びったんびったんと乳房をたたきつけるようにい♡

あっあっあはあっ♡おお……ペニス、熱いぞ……♡
んふうっ♡とろとろと溢れ続ける先走り汁が、潤滑油になってるな♡

はあっはあっはあっはあっはあっ♡あっあっあはああ〜っ♡

ここまで激しくうっ♡
パイズリ攻撃してもおっ♡

おっ、おおおっ♡

お前のペニスは、亀頭すら見えぬなあっ♡
この乳房で全てを包み込んで、ただひたすらに快楽を流し込みっ♡
精液をとろとろと、全て吐き出してしまおうのだっ♡

あっあっあっあっあはあああっ〜♡

ほらっ♡イケっ♡イってしまえっ♡
私のとろとろに柔らかくてっ♡揉みごたえのあるっ♡
パイズリ奉仕に特化した♡ドエロ爆乳の間になっ♡
お前の欲望をっ♡全て吐き出してしまえっ♡

あっあっあっ♡射精しろっ♡
出せっ出せっ♡せーえきいっ♡いっぱい出せえ〜っ♡

びゅっびゅっびゅううう〜っ♡びゅるっびゅるっ……びゅるる〜っ♡
おっおっ……まだ、びゅっ……びゅ〜っ♡
最後の一滴までえ……びくんっ♡びくんっ♡
びゅるっ……びゅっ♡びゅびゅ〜っ♡

はあ……はあ……あはあああ〜っ♡
乳内射精、キメてしまったな？
包囲殲滅、されてしまったな？

……それなのに、さらに熱く滾らせてしまって……
お、おお……私も、我慢ができなくなってきたぞ♡

んふう〜……♡

乳房の間に、あのような熱い塊を吐き出されてしまっは……
私も、限界だぞ♡

このまま、お前を襲ってやるっ♡
ほら、これを見ろ……お、おおっ……♡

私の女の部分が、こんなにも熱く蕩けてしまった……♡
全部、お前のせいだ♡
責任を、とってもらおうぞ♡
この火照りが収まるまで、終わらせる気はないからな♡

さあ……このイヤらしいところに……
お前の、限界まで張り詰めたペニスが入っていくぞ♡

んっ……くっ……うくううう～っ♡

男らしい形が……あぁっ♡熱いっ♡おっ、奥までえ……♡
おっ、おっ……おおお～っ♡と、届くうっ♡

んふう～っ♡ふっ♡ふうう～っ♡

ここから先は、お前がどんなに嫌がってもお♡
無理矢理動いて、全て搾り取ってやるからな♡
ああ、どんな顔をして泣いてくれるか……楽しみだ♡

んおっ……おっ……おおっ……んふう～♡
んくううう～っ♡

どうだ、私のおまんこに銜え込まれるのは、気持ちいいだろう？

はぁっ、はぁっ……

はぐううっ♡

くううっ……少しは大人しくしていろっ♡
快楽を受け取ることだけを……考えていればいいのだっ♡
ああ……そうだ、私の高貴なおまんこだけを考えろっ♡

このおまんこで、舐めてやるっ♡
お前はこうしてっ、尻に敷かれてればいいのだっ♡

くうっ……んっ……くふううう～っ♡

深いところまで……入るううっ♡
ほおっ……ほおっ……おっおっ……おおお～♡

このっ！強情ペニスめっ！屈服しないばかりか……あ、あぁっ！

くううっ！

子宮口をずくずくと突き上げてえ……あはぁぁっ♡

ま、負けてなるものか……
はぁっ……はぁっ……くううっ♡うぐううっ♡
たとえどんなに強大な敵であろうとも、引くわけにはいかぬっ♡

なぜなら私は、白銀鳳凰騎士団の団長、
ファリア＝テンブロージャなのだからぁっ♡

んくううう～っ♡

こ、ここまで……届いてしまうなどお♡
はぁっはぁっ……うぐうっ♡
んっんっんっ……は、早く射精してしまえっ♡
何度でも……中に出してしまえっ♡

なあ……とろとろのやわらかおまんこ♡
私のおまんこは気持ち良いだろう♡
おまえのペニスを柔らかく包んでえ……はあっ♡はあっ♡あふうっ♡

んれろお……れろれろれろお……んちゅう……ちゅっちゅっんれろお♡

だせっ♡だせっ♡早く出してしまえっ♡
んっんっんくう～っ♡

うううっ……やはり手強いっ♡
ここまで強情だとは……くふうっ♡

なあ、ほらあ♡我慢などしなくてもいいのだぞ♡
どぴゅっどぴゅっびゅるる～ってえ♡
いつもみたいに勢いよく、気持ち良く射精してしまえっ♡
ああ……はあっ……はあっ……んくううう～っ♡

れろれろお……んれろお……んちゅっちゅっちゅ～っちゅぱっ♡

ああ、そうだ
お前がもうイヤだ、やめろ、もうやめたと泣きが入っても……

私が、お前をめちゃくちゃに犯してやるんだからなあっ♡

んっ……あ、こら、そんなに腰を掴まれては……

はぐううう～っ♡

あうっ♡あぐうっ♡あはああ～っ♡
こ、こらあっ、私が、動いてやってるというのにいつ♡

お前が、強く突き上げるのはダメだあっ♡あっあああ～っ♡
子宮口っ♡つぶされっ♡ひっ♡

あひいいい～っ♡

あっ♡そんなっ♡ずこずこって♡すごい音してるっ♡
あう～っ♡好き勝手に♡犯されてるうっ♡
あっ♡これっ♡ダメだっ♡またっ♡壊されてしまいうっ♡
おまんこっ♡ぐじゅぐじゅになるまで犯されてしまいうっ♡

んほおおお～っ♡おっおおお～っ♡
おっおおおっ♡きつつ♡すごっ♡おうっ♡うぐうう～っ♡

お前のことっ♡感じてしまいうっ♡
あっあっあはあああ～っ♡効くっ♡効くううっ♡

うっ♡ううう～っ♡
お前に好き勝手にされてえっ♡

んあああ……いひいいい～っ♡おっおっおっおほおおお～っ♡

うぐうっ……ま、負けて、負けてなるものかあっ♡
まだ、私の方が……

うおっ♡おっおお～っ♡おっおほおお～っ♡

あっあっあああ～っ♡おまんこっ♡ぶしゅーって♡
くふううう～っ♡し、潮を吹いてしまっ……あっ、やっ、ちがっ♡
ちがうのっ♡これは……あっああっ♡

お前の言うようなっ♡雑魚マンコではないっ♡くふうううっ♡
ち、ちんぽ、おちんぽを受け止めたせいでっ♡
愛液が溢れてしまっただけだからあっ♡
気持ち良すぎてっ……潮吹きしたわけではないっ♡

んあああああ♡はひいっ♡いひいいい～っ♡

ううううう～っ♡イってないっ♡全然イってないからあっ♡
気絶してないからっ♡イってないいいいっ♡

んふう～っ♡ふう～っ♡だからっ♡まだ負けてないっ♡
むしろまだ、お前のおちんぽから二回も搾り取ってるからっ♡
私の方が勝ってるんだっ♡

はぎゅうううう～っ♡あっあっああああ～っ♡

またっ♡イヤらしいものを嘔き出してしまっ……あっ♡
あっあううう～っ♡くふううう～っ♡

おまんこ♡感じすぎてるうっ♡
あ、やだ、こんなの、悔しいのに♡
気持ち良すぎてえ……はあっはあっああっ♡

あむう……んちゅう……ちゅっちゅっんちゅうう～っ♡
ふうっふうっ♡お前はキスが好きだから♡
こうして接吻し続ければ、すぐにイってしまうのだろう？

んちゅう……ちゅっちゅっんちゅう♡
んれろれろれろお♡あむうんちゅうっ♡
はふう……んちゅっちゅうう……♡ちゅっちゅばっんちゅうっ♡
れろれろれろお……んれろお……はふう……んちゅっちゅううっ♡
ん～……ちゅばっ♡

んきゅううう～っ♡

あうっうっうっ♡んくうううう～っ♡
あはああ～っ♡あっすごっ♡効くうっ♡おちんぽ効くうっ♡
あっ♡あっ♡あはあああ～っ♡もうだめっだめなのっ♡
もう、限界だから……だめっ♡あっあああ～っ♡
あおおお～っおっおっおっおほおおお～っ♡
イぐっイぐうっ♡もうイぐううううっ♡

んはあああああ……おっおっ……おほおおお～っ♡
あっイぐっ♡イぐっ♡イぐっ……ずっとイってるううう～……♡

おちんぽっ♡中でっ♡びくんびくんって♡
暴れてえっ♡あっ……はああああ～っ♡

はあ……はあ……

な……お前が射精したから、とりあえず、私の勝ち、だな♡

だって、そうだろう？
私は気絶せずに、気持ちいいのをたっぷりと味わって……
お前だけが……びゅるるる～って♡
情けなあく……中出し射精を、してしまったのだからな♡

ああ……なんて痛快なのだろうか♡
お前が歯を食いしばって、情けない顔をしながら射精するところを、
見下ろすことができたのだからな♡

んはああ……ああ……
おまんこ、口をパツクリと開けたままになってしまったな♡

あっ……だめ、漏れちゃう……

ふう……まったく、どれだけ出せば気が済むのだ？
ん……ああ……奥から、まだ溢れて……

あ、お前、これを見て……また元気にさせてしまったのか？

ああ、宣言した通りに、お前の精液を根こそぎ搾り取ってやるからな♡
泣きながら謝ってくるまで、めちゃくちゃにしてやる♡

……ん？
どうした、そんな怖い顔をして……あっ！

こ、こら、お前にこうして抑え付けられ、見下されるのは、
耐えがたい屈辱だ……だから早く上から降りろ……あっ

きゃううう～っ♡

あはあっ……ま、また、おっぱい……んくううっ♡
そんなに、しっかりと揉むなあ……はうううっ♡
こんなことをされてっ……感じるわけが……ああっあはああ～っ♡

んふうううっ……ううっ、ち、乳首っ♡だめっだめだめっ♡
今、すっごく敏感になってるからあっ♡

あっ……いひいいいいい～っ♡

はあ～っはあ～っ……ちがうっ、雑魚乳首などではないっ！
騎乗位でイカされてしまったからあ……
いつも以上に、感じてしまってるだけだあっ♡

はぎゅううっ♡あうっうっうう～っ♡乳首コリコリだめえっ♡
あっあっあはあああっ♡頭の奥うっ♡じーんって熱くなるからあっ♡
はあっはあっあああ～っ♡んっんっはうううっ♡

あむう……んちゅうっちゅっちゅううっ♡
ほ、ほらあ……いっぱいキス、してやるからあ♡
乳首を弄るのは……んくうっ♡あまりするなあ♡あうっ♡

あむう……んちゅっちゅっちゅばっ……んちゅううっ♡
んれろっれろれろれろお……はぐうううっ♡

それ以上は……伸びてしまいう♡んっ♡んきゅううっ♡

んちゅっちゅっんれろれろれろれろお……んれろお……んちゅううう♡
ちゅっちゅっちゅう……んっ♡んふう～……ちゅばっ♡

んふう～……ふう～……ふう～っ♡
も、もういい、わかった、わかったからあ……あきゅううっ♡
乳首弄るの、やめろおっ♡

お、お前のおちんぼっ、まだまだ熱くてっ♡
私をもっと犯したいってことおっ♡わかったからあっ♡

う……ううう……言う、言うから……んっ♡
乳首、虐めるの、やめて……ください……

はあ～……はあ～……

ファリアの、どすけべおまんこは♡
お前の……熱くて硬くて立派なおちんぼのことが……
欲しくて、たまらなくなってるんだ♡

だ、だから……
白銀鳳凰騎士団の団長、ファリア＝テンプロージャの……
お前専用の高貴なおまんこを……好きなように犯して……
ハメ潰して……くださいませえっ♡

はぎゅうううう～っ♡

うっ……あっあああ～っ♡今っ♡イ、イきましたあっ♡
すっごく♡敏感になってるんですうっ♡

だから、あ、あまり……激しくするのはあ……

あうううう～っ♡あっイクっ♡イクうううう～っ♡

はふう～……ふう～……ふう～……

あ、ああ……ま、また、分からされて、しまうのだな♡
お前のおちんぽがどれだけ強いのか♡
おまんこがぐじゅぐじゅになるまで叩き潰して♡
私が、お前だけのおちんぽケースだということを……
分からせてくれるのだな♡

んぎゅううう～っ♡あっ♡あああっ♡き、効くうううう～っ♡

今のだけで……もう……あ、あ、あああ～っ♡
おまんこが媚び始めてる……柔らかい膣ヒダ、おちんぽに絡みついてえ♡
んくうっ…もう少しだけ、優しくして欲しいんだ……あっ

あひいいいい～っ♡あつまたいっイクっ……くううう～っ♡
あ、だめ、だめ、ほんとに……あ♡

あはあああっ♡
あっあっ♡うううう～っ♡
もう、十分ほぐれたからって……あっああっ♡容赦なくっ♡
おちんぽっ♡ずぼずぼされてるっ♡

あああ～っ♡や、やだあっ♡両足、こんなにも広げてっ♡
あはあっ♡まるで、犯されてるのを悦んでるみたいでっ♡

んくうう～っ♡

ち、ちがっ、おちんぽをもっと奥まで欲しいわけではないっ♡
あはあっ♡だからそんなにっ♡ねちっこく腰を使うなあっ♡
はあっ♡はあっ♡ああっ♡んぐううっ……あうううう～っ♡

はっ♡はっ♡はっ♡

あぐうううう～っ♡そこっ♡そこ弱いのおっ♡

子宮口ばかりいっ♡責めるなあっ♡
もう少しっ♡女には優しくしろっ♡
おちんぽばかり強い男は嫌われるぞっ♡

あひいいいいっ♡うそっ♡うそでしたっ♡

ファリアはっ♡つつよ～いおちんぽっ♡好きっ♡大好きいいい～っ♡

あっあっああああ～っ♡

あはあああ♡好き♡好きっ♡おちんぽ好きっ♡

このおちんぽのことお……愛してますうっ♡
なによりも大事なものですう……おっ、おおっ♡

んおおお～っ♡おっ♡おっ♡んおっほおっおほおおお～っ♡

おっばい、ぎゅって握ってっ♡あ、これ、おっばいレイプハンドルっ♡
あおっおっおほおおお～っ♡ひどいっひどすぎるうっ♡
こんなの屈辱なのにいつ♡おっおっ……んおおお～っ♡
感じてしまっっ♡あはあっ♡何度もイってしまうう～っ♡

おっおっおっ……おほおお～っ♡

くるうっ♡すごいのおおっ♡来てしまううう～っ♡
おほおっ♡おっおっおっおほおお～っ♡

ああ～っ♡みるなあっ♡こんな情けない顔を見ながらあっ♡
おまんこの奥にっ♡種付け射精するなあっ♡
そんなことをされてしまったらあっ♡
私は……お、お前のことを……おっおほおおおお～っ♡

おっおおっ♡も、もう、負けっ負けでいいっ♡
お前を受け入れた時点でっ♡ずう～っと負けていたのだった♡
負けっ♡負けましたああああ～っ♡
だ、だからあ……思い切りいつ♡イかせてくれえええっ♡
はっはっはっはっ♡あああ～っ♡んはあっ♡んああああ～っ♡

おっ♡おほおお～っ♡おっおおおっ♡
くるうっ♡すごいっ♡くるうう～っ♡

んほおおおお～っ♡おっおおお～っ♡
おっ♡イぐっ♡イぐっ……んほおおおお～っ♡
おちんぽっ♡中でっ暴れてえっ……んおっ……おっ、おほおおお～っ♡

お前の……熱い精液で……おまんこが……満たされるう……♡

はあ～……はあ～……はあ～……

んちゅう……ちゅっ、ちゅぱっ♡

お前が相手ならば……いつだって負けていい……そう思えるんだ……
ああ、もう……こんな恥ずかしいこと……言わせるな……馬鹿……♡

なあ、もっとしてくれるんだろ？な？

あああんっ♡いいっ♡おちんぽっ♡ああああ～っ♡
すごいっ♡これっ♡ほんとにっ♡もうっ……あっあっあああ～っ♡
またイクっ♡イぐう～っ♡もっと、もっとイかせてえっ♡
ああ～っ♡はあっはあっ……ああああ～っ♡